



全校道徳「共生」

「みんなが生きやすい考え方をみつけよう」という目標で、全校道徳を実施しました。始めは「誕生日チェーン」。声を出さずに身振り手振りだけで自分の誕生日を伝え、1月生まれから12月生まれまで順番に並び、円を作るというアクティビティです。誰にどうやって尋ねていいのか戸惑いながらも、次第に肩を叩いて呼びかけ、指で数字を示して伝え合う姿があちこちで見られるようになりました。円が出来上がった後は、1人ずつ名前と誕生日を発表して答え合わせ。上手く自分の誕生日を伝えることができていました。



その後は、野本先生から自分の好きなランドセルの色や服装、なりたい職業などのお話から

「男らしく」「女らしく」ではなく、「自分らしく」が大切だということを伝えられました。

金子みすゞの「わたしと小鳥とすずと」という大好きな詩があります。わたしと小鳥とすず、それぞれにできることとできないことがあります。私のできないことは小鳥ができて、小鳥ができないことは私にできる。それぞれ短所はあっても、お互い真似のできない素晴らしい長所がある。だから、みんなちがって、みんないい、みんな大切な一人なんだということです。「男子」とか「女子」とか、同じグループだとか、そうでないとか、属性や思い込みにとらわれず、それぞれの良さを認め合い「自分らしく」生きていける社会を目指していきたいですね。

わたしと小鳥とすずと
金子みすゞ

私が両手をひろげてても
お空はちっとも飛べないが
飛べる小鳥は私のやうに
地面を速くは走れない
私がかからだをゆすつても
きれいな音は出ないけど
あの鳴る鈴は私のやうに
たくさんな唄は知らないよ
鈴と 小鳥と それから私
みんなちがって みんないい

なわとび大会 参観、ありがとうございました。



2月15日(木)朝の時間と1時間目を使って、元気もりもり委員会がなわとび大会を行いました。①3分間持久跳び(短縄) ②得意な技の披露(短縄) ③学年ごとに8の字跳び(長縄)の順にチャレンジし、体育の時間や休み時間を使って練習した成果を発表することができました。8の字跳びでは、さすが6年生! 3分間に200回以上跳び、みんなの目標になりました。



インフルエンザに注意!!

先週末からインフルエンザの罹患者が増え、1年生は、20日(火)21日(水)の2日間を学年閉鎖としています。急な対応、ありがとうございました。学校でも、うがい・手洗い・換気と感染予防に努めています。ご家庭でも体調等にご留意ください。ご協力よろしく申し上げます。